

科目名		病理学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間	(1単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年	必修・選択	必修

【授業の目的・ねらい】

病理学をとおして、病気になった原因を探り、患者の身体に生じた変化を見極める。

【授業全体の内容の概要】

病理学総論は、退行性病変、循環障害、炎症、腫瘍など、疾病に共通する病変を学ぶ。

【講師の実務経験】

【授業終了時の達成課題(到達目標)】

疾病の原因はどのようなもので、そのための組織にどのような変化を生じ、その結果どのような機能障害があらわれ、その機能回復にどのような支援が必要か、また、支援に伴うリスクを知る。

回数	講義内容
1	病理学とは
2	病因論
3	炎症と感染症
4	腫瘍
5	代謝異常・進行性病変・退行性病変
6	循環障害・免疫
7	老化・先天性異常
8	免疫・病理学概論のふりかえり
	定期筆記試験

【準備学習・時間外学習】

【使用テキスト】

書籍名	著者名	出版社
標準理学療法学・作業療法学		

【単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など)】

定期試験にて評価する。